元秋水土里第5号

令和元年9月2日

　水土里情報システム利用団体担当者　各位

秋田県水土里情報利用団体連絡協議会

会　長　 藤 原　 元 吉

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　 （　公　印　省　略　）

令和元年度水土里情報システム活用・実践研修(改良区向け)の開催について（御案内）

平素、本会の業務運営に対して御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、水土里情報システムについて、これまでの研修会におけるシステムの基本的な操作方法に加え、より会員の皆様の日常の業務に活かせるよう、利用団体の種別ごとに実務に即した内容での研修会を開催したいと思います。

つきましては、研修会へ参加を希望される方は別紙申込書または本会ホームページの「水土里ネット秋田からのお知らせ」より参加申込書（Excel）をダウンロードし、希望日を記入のうえ、9月30日(月)までにお申し込みください。

なお、１回の研修は最大10名で行いますので、日程、人数を調整させていただく場合がありますので御了承ください。

|  |
| --- |
| 担当　秋田県水土里情報利用団体連絡協議会事務局秋田県土地改良事業団体連合会管理情報部　水土里情報センター室（担当　鈴木、寺山）TEL　018-888-2737FAX　018-888-2835 |

別紙

実　施　要　領

１．日　　時：

|  |  |
| --- | --- |
| 開催月日 | 開催時間 |
| 令和元年10月 9日（水） | 10:00　～　15:00（昼休み12:00～13:00） |
| 令和元年10月10日（木） |

２．場　　所：秋田市高陽幸町３－３７
秋田県土地改良事業団体連合会　3階　水土里情報センター室

３．定　　員：各日10名

４．４．受講対象：土地改良区職員。
水土里情報システム基本操作研修を受講済み、または同等の知識をお持ちの方（システムへのログイン、画面操作、印刷等）。
Microsoft Excelの基本操作ができる方。

５．研修内容：水土里情報システムの業務への活用
作業例として、ほ場整備事業地区位置図の作成、事業対象農地の特定と集計、属性入力による農地の色分け等。

・メモ機能、計測機能を利用した地区位置図の作成

・ユーザレイヤを新規に作成し、地区の範囲を作図

・地区に含まれる農地を抽出し集計

・抽出した農地からユーザレイヤ（対象農地）を作成

・対象農地へ耕作者名を個別入力し、ラベル表示

・対象農地へ属性を一括入力し、色分けして表示

なお、作成したい図面や業務で行いたい作業があれば研修内容に取り入れたいと思いますので、お申し込みの際にお知らせください。